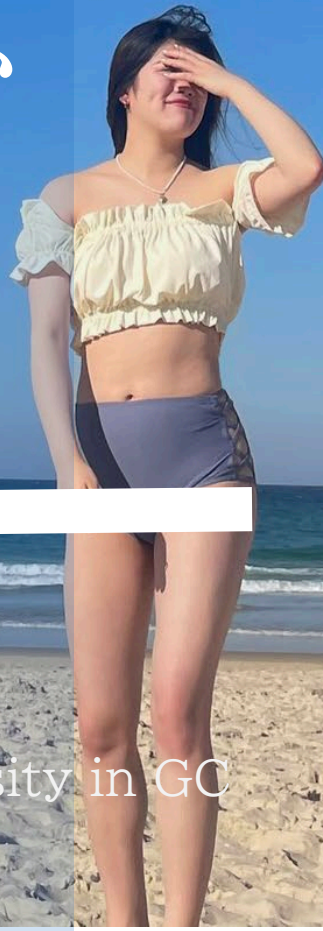


2023.AUGUST AUSTRALIA

Studying abroad report



Namiki Hirohama
8月 月例報告書

Southern cross university in GC

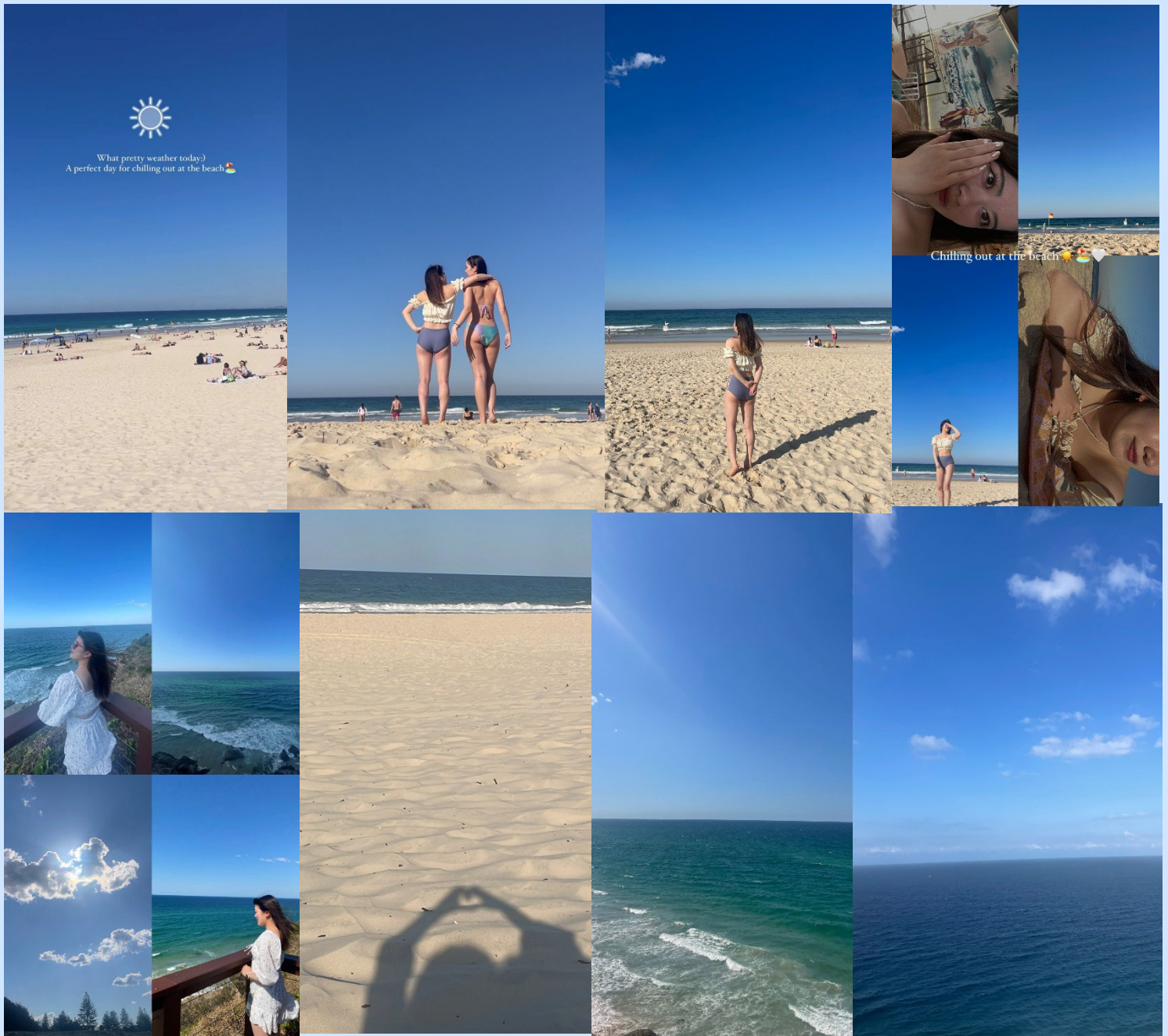
“August.” Time goes by so fast

基本ポジティブで毎日ご機嫌な人間だが、たまに私でも落ち込む時がある。今月は特に、気分の浮き沈みが激しく人間関係に疲れと失望を感じた。頑張りすぎて疲れ切ってしまったり、愚痴と否定ばかりする人に会って嫌気がさしたり、留学当初から仲の良かった友達からセクハラ(全裸の動画を送ってきた)されて絶縁したり、帰国が原因で失恋したり(笑) 色々な事が重なりメンタルが弱って、号泣し無気力になっていた。何故1人でここにいるんだろ、大好きな家族や友達・楽な日本から飛び出しオーストラリアに来て・・私は何を得たのかなと。落胆していた夜のバイト帰り、音楽を聴いていたら優里の「ビリミリオン」が流れた。「僕が生きているこの時間は100億以上の価値があるでしょう。僕らが生きる時間は決して安い物じゃないから。後悔しない選択を選んでほしいの。」心に刺さり、バスの中で1人で泣いてしまった。家族が恋しくなり、母親に連絡した。日本の猛暑や台風の話聞き、流れで地球温暖化や自然災害の話題になった。「いつ何が起きるか分からない、この不安定な世界の中で私は家族と離れてオーストラリアにいる。もしかしたら明日に南海トラフ巨大地震が起きて皆死んでしまうかもしれない。」ネガティブな気持ちになっている時だったため、ポロっとそんな事を母に言ってしまった。その時は、波貴1人だけでも生き残って欲しい、落ち込んでも泣いても何も変わらないよ、と母は言った。出国時にも泣くな!!と空港でメソメソしていた私に一喝入れ、別れた後一回も振り返らなかった母。留学中にトラブルがあった時も本気で心配してくれていたからこそキツイ言葉をかけてくれた。(私は誉められて伸びるタイプではないので母からの言葉に留学中いつも助けられている。)留学前も私の心に余裕が無いせいで出国日が近いのに喧嘩を多くしてしまった。しかし、やはり母が一番の私の味方で理解者で、私のやりたい事は否定せずいつも応援してくれた。留学も、勉強はできなくても良い・頑張らなくて良いから、ケガをせず無理せずにと快く送り出してくれた。そんな家族が、帰る場所がある私は本当に世界一の幸せ者だと思ってしまう。留学に来て、愛すべき人・私にとって真に大切なモノが何かに気づいた。帰国したら、沢山の親孝行をして、愛していると直接伝えたい。冒頭、暗いムードになっていたが良い成績がとれた、時給が28ドルに上がった、友達が増えた、大好きな友達とホストマザーの誕生日をお祝いした、沢山お買い物をして美味しい物を食べて、今は完全に復活した！私の人生最高だ！！

Breathtaking Nature in 国立公園
ラッキーだとクジラやイルカが見える



“My Daily Life during school break“



“Chilling out at beach almost everyday” ビーチ生活

The Gold Coast! な感じでほぼ毎日ビーチに行った。砂浜に寝転がり会話を楽しんだり、海で泳いでみたり、テイクアウトしたランチをビーチで座って食べたり..日本にいた時のコンビニにいく感覚で今はビーチに行っている。



With a Chinese friend 😊

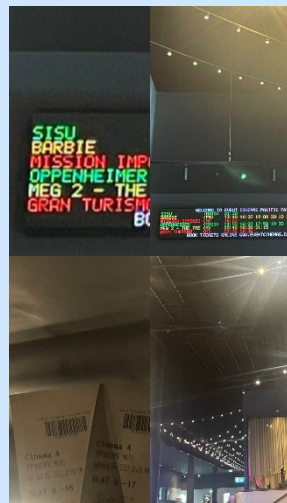
“With friends ☺”

Airplain show、中国人の親友とホストマザーのBirthday Party、国立公園でのハイキング、カフェで食べた最高のランチ、夜景が綺麗なホテルの最上階でのトリビアナイト..報告書に書ききれないほど台湾・ドイツ・スペイン・オーストラリア・韓国・中国etcの友達と楽しい事を沢山した

“Sky point” 南半球1の高さを誇る77階の展望台、Gold Coastを一望できる！



“OPPENHEIMER” 日本では公開されていない「原爆の父」を描いた映画



原子爆弾を開発したロバート・オッペンハイマーの生涯を描いた3時間半の映画。丁度見た日は、広島に原爆が投下された8月6日だった。撮影で本物の爆弾を使っている事もあり描写がリアルだった。原爆が完成しオッペンハイマーを英雄として祝う・日本人が被爆し燃えていくシーン、「原爆のおかげでアメリカのボーイ達が家族の元に帰れたんだ」というセリフもあり日本人の私としては心が痛んだ。しかし、オッペンハイマーも罪悪感に苛まれ、赤狩りの標的になりスパイ疑惑により何もかも失った1人であった。原爆の被害・恐ろしさを風化させてはいけない、そして、絶対に原爆を正当化してはいけない。この映画を見て強く思った。

“Dream world” 世界の果てまでイッテQでも紹介されていたオーストラリア最大級のテーマパーク

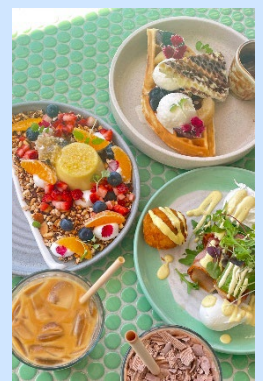
台湾・オーストラリアの友達とDream world森三中の大島さんが半ベそかいて乗っていた高さ120mのフリーフォールなどクレイジーなライドに乗れて絶叫系大好きな私はとても満足でした。



巨大フリーフォール

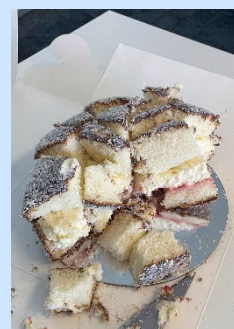
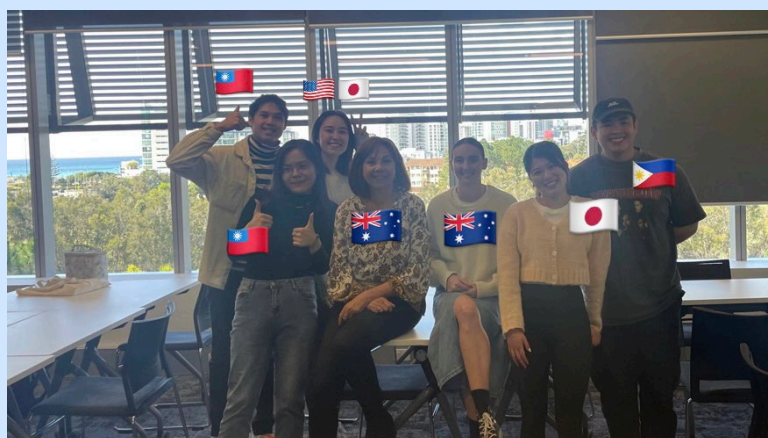


日本食レストラン
(日本の味と程遠い豚カツ)



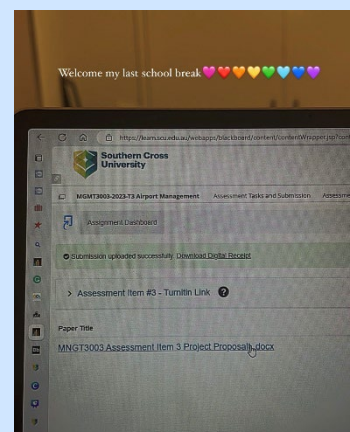
“The end of term 3 and grades 😊”

今月も最終アセスメントの時期がやってきた。 Sustainable tourismは、資金提供を受けるためのエコツーリズムプロジェクト申請書作成。地元浜松のフェアトレードビジネスの促進・環境保全・地域活性化を目的としたフェアトレードカフェプロジェクトについて報告した。SDGsや他国の事例も考慮に入れ一からプロジェクトを制作した。テスト・マインドマップ・申請書作成の課題があり、大量の論文や資料を読んだかいもあって成績はHigh Distinctionを取れた。 Airport managementでは、空港機能強化プロジェクトとしてGold Coast Airportの国際線ターミナル出入口と保安検査のイノベーションを提案した。海外大学の課題は探究・プロジェクト形式の課題が多いので楽しい。最後のクラスでは、教授やクラスメートとオーストラリアの伝統的なケーキ Lamingtonを食べたり、写真を撮ったり授業後はStudent loungeに行きビリヤードをした。毎週大学で開催される動物ふれあい体験などのイベントやズンバ・ヨガに参加したり、図書館で予約した部屋で沢山の友達とお菓子を食ながら勉強したり充実した大学生活を送っている。



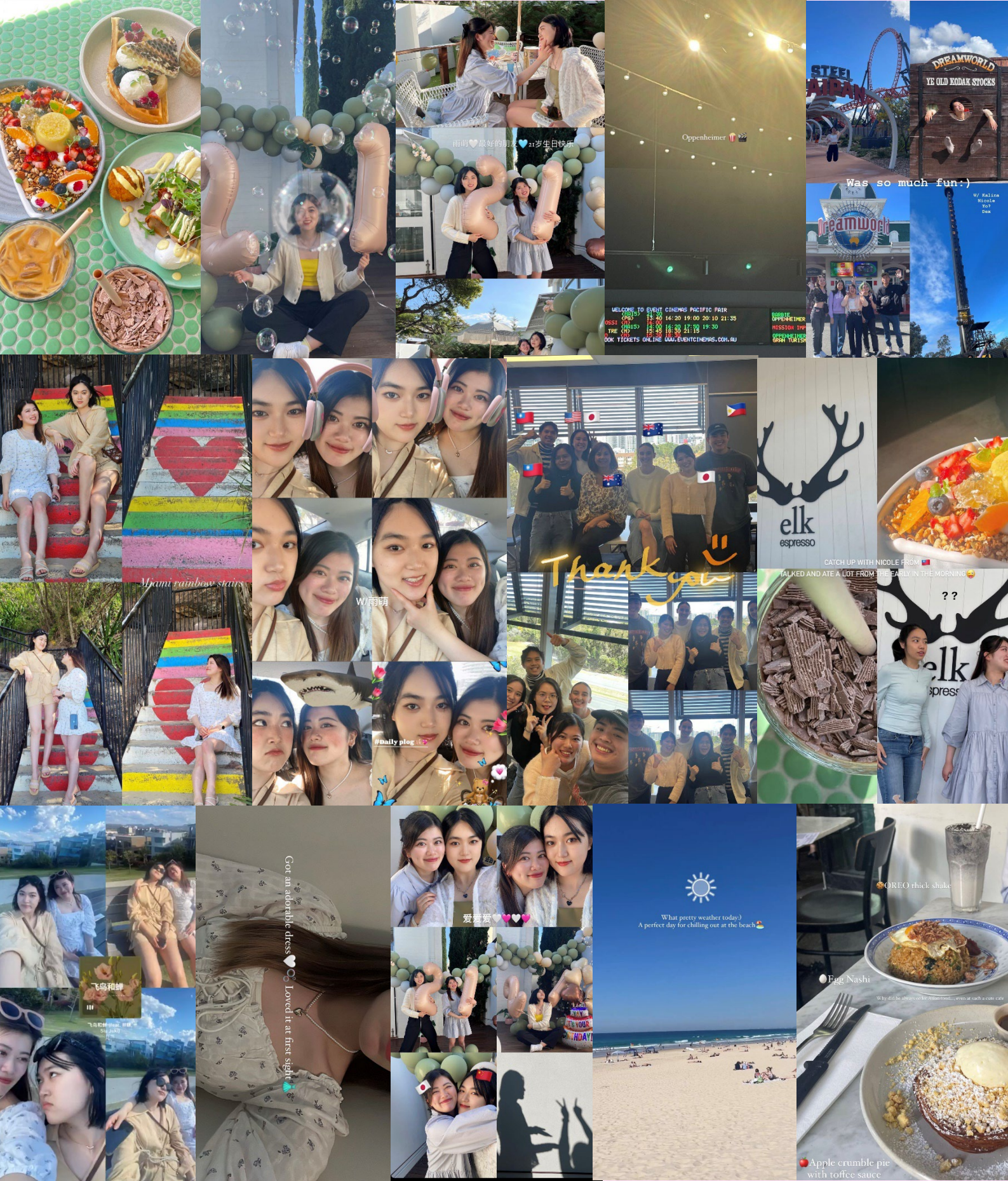
Lamington

オーストラリア・台湾・フィリピンのクラスメイト



“How is the work?”

バイト中にホームレスの方がぬいぐるみを売りつけに来たり、クレームの対応をしたり、もちろん楽しい事ばかりではないが日本と全く違う仕事環境で英語を使って働くことにやりがいを感じている。多国籍の方と働くのは、考え方や働き方の違いが良く感じるため興味深い。Think of money, honeyと毎日ホストマザーに言われるので、頑張ります。



Thank you

自分がどれだけ恵まれているか幸せなのかここに来て気づいた。政治や社会から身の危険を感じてオーストラリアにきた中国・ミャンマー・インドネシアなどからの友達の話を知ると尚更自分が楽しく留学し生活できている事に幸せを感じる。愛してくれる人がいる・帰る場所がある・本気で怒って心配してくれる人がいる・白米のおかわりがある・深夜にコンビニでアイスとラーメンを買える。自分で思っているより100倍私達は幸せですね。